

# 「木の人形（リス）」

小さい木切れを組み合わせて、かわいいリスをつくります。台座に貼りつけるだけ。低学年のお子様にも簡単につくれます。

## 【用意する材料】

厚さ1.5cm程度の「木切れ」 4個（直径6～7cm 2個、直径約5cm 1個、直径3～4cm 1個）、目玉 2個、接着剤（木工用ボンド）

## 【要する道具】

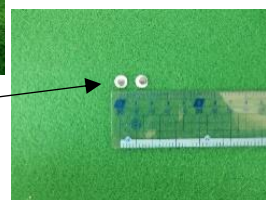
のみ、なた、のこぎり など

## 《動画で用いる「加工済の材料」をご家庭で加工する場合のご案内》

加工済の材料	ご家庭で加工する場合のご案内
<p>木切れ</p> <p>木の台座</p>	<p>①ホームセンター等で 厚さ1.5cm程度の「木切れ」を入手します。 直径の異なる木切れが、 大（直径6～7cm）：2つ 中（直径5cmほど）：1つ 小（直径3～4cm）：1つ 計 4つ必要です。 （厚さ、大きさ、長さは目安ですが、それぞれのバランスに注意するとかわいい人形になります。）</p> <p>②のこぎり、のみ、なた等を用いて写真のような形にします。 写真は左上が「胴体」、左下が「しっぽ」、左から2つ目が「台座」、3つ目が「足2つ」、右端が「頭」になります。</p> <p>左から2つ目の「台座」のような木を半分に切った上で、さらに半分に切ったり、角を斜めに1～2か所切ったりして形を整えます。（左下の「しっぽ」は、のみを用いると整えやすいです。）</p> <p>右端から2つ目の「台座」は、丸い形でなくとも大丈夫です。</p>
<p>目玉 2個</p>	<p>透明の半球の中で黒いものが動く、直径7～8mmほどの小さなシールです。 100円ショップなどで購入できます。 （実行委員会で用意したものは、ダイソーで購入した15個入@110円のもので、使うのは2個だけです。）</p>



目玉



※用意ができましたら、「動画」をご覧くださいながら「ものづくり」をお楽しみください。